

皆様の課題をICTで解決する

DAiKO
http://www.daikodenshi.jp
FUJITSU
パートナー
大興電子通信株式会社

CHIBA UNIVERSITY PRESS

敬愛大学
ユニバーシティプレス

大学生記者が編集



NB SURF CAMP
入口に堀田さん

地方の過疎化が進む中、白子町の海岸沿いは自然と人が集まる場所がある。設計士である堀田氏が作ったコミュニティスペース「NB SURF CAMP」で、白子町の地域コミュニティ形成に一役買っている。

みんなの集まる非日常空間

「NB SURF CAMP」では笑顔でサーファーの方々が迎えてくれる。草原の中のコンテナやプールを利用して作られた情景は、幼少期に秘密基地を作っていたことを思い出させる。夕方になると町民やサーファーなど年齢は関係なく自然に人が集まってくる。そこに行けば誰か知り合っている人がいて、「人の輪」が広がっていく。ここが白子町の笑顔と活気が生まれる集いの場であり、みんなの帰ってくる場所なのだ。

「つながり」大切に
少子高齢化や地域創生などの社会問題は、行政が中心となって取り組むものだと考えられていたが、取材を通して、個人での発信や「さま」まなを巻き込んで解決していく方法もあるのだと気がついた。地方の人口減少が課題の千葉県において、「一人のつながり」を大切に地域創生は、どの地域にも活用できる取り組みだ。一人一人が身近な問題に目を向け、生活空間で社会参画の意識を持ち、地域全体で協力することでより良い社会が作れるのではないだろうか。

京葉銀行
INO TADATAKA
伊能忠敬

問題解決の「波」に乗る

人口減少や空き家増加

広がっていく「人の輪」

白子町との出会いは、県内ハウスマーカーに勤務していた時の「朝サーフィン」。出勤前に海に入ってから仕事に向かう生活を送る中、「千葉の海で一番波がよかった」のが白子町で、「田舎の感じがすごく好きだった」。

その後、生まれ育った神戸に戻り会社を立ち上げ独立するが、とうとう「白子の波」が忘れられず



「NB SURF CAMP」では笑顔でサーファーの方々が迎えてくれる。草原の中のコンテナやプールを利用して作られた情景は、幼少期に秘密基地を作っていたことを思い出させる。夕方になると町民やサーファーなど年齢は関係なく自然に人が集まってくる。そこに行けば誰か知り合っている人がいて、「人の輪」が広がっていく。ここが白子町の笑顔と活気が生まれる集いの場であり、みんなの帰ってくる場所なのだ。

近年の日本の課題として、人口減少や空き家問題がある。敬愛大学では、コロナ危機後に向けて市民が自らの生活社会づくりに関わる市民自治力や、千葉の地域社会の課題について取り組む「千葉学」という学びがある。この中で、千葉県は地方から都市部への人口流出が激しく、人口の地域格差が生まれている現状を知り、県が掲げる「地方創生」の目標「千葉の人と住みやすさ」のヒントを探るべく、県内の活力のある地域を取材した。

白子に新しい「風」

「空き家を集めて定額賃貸のサービスを提供し、多拠点生活ができたらいのいでは？」という着想から始まった。空き家を買い取ってリノベーションすることによって、空き家が減り、環境問題を解決できる。また建物管理を地域の人が任せれば地元雇用にもつながる。

町総務課の高橋庸行さんは、堀田氏は町に「新しい風を吹かせてくれる」と語る。「数字的に表現できるものではないが、新しい視点で色々と考えてくれた。役場としても刺激になっている」。

旅するように暮らす サブスク賃貸「空き家問題」挑む

「空き家」という問題も手を加えれば「新しい生活様式」の選択肢として、移住促進につながる。自分たちの周りの資源をもっと有効活用できるとは思っていないだろうか。改めて考え直す先に話してくれた。

好きなことから地方創生

白子町に新しい「風」を吹かせている人物がいる。エクステリア設計事務所と不動産会社を営む堀田光晴氏は経営の傍ら、個人活動として地域の活力を取り戻すための「地方創生」の取り組みを行っている。

町の刺激に

毎月定額で全国どこでも住み放題「サブスク賃貸サービス」を展開するホビモ株式会社(東京都)は、さらに「次の段階になれば100拠点に挑む」。

「空き家を集めて定額賃貸のサービスを提供し、多拠点生活ができたらいのいでは？」という着想から始まった。空き家を買い取ってリノベーションすることによって、空き家が減り、環境問題を解決できる。また建物管理を地域の人が任せれば地元雇用にもつながる。



NB SURF CAMPに設置されているホビモが試験的に提供するキャンピングトレーラーハウス

敬愛大学
4年間の学びを、力に変える大学。
【経済学部】 ■ 経済学科 ■ 経営学科
【国際学部】 ■ 国際学科
【教育学部】 ■ こども教育学科
※2021年4月開設

千葉県内私立大学初)文部科学省推進
「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」認定
副専攻「AI・データサイエンス」
様々なモノ・コトへの関心から疑問や問題意識を見つけ、データを使って「心を動かすアイデア」へと導く方法を学ぶ

経済学科(金融、行政データなど)
経営学科(顧客、買い物データなど)
国際学部(観光、文化、社会データなど)
教育学部(教育統計、成績データなど)

AI・データサイエンス

〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21 敬愛大学 検索
アドミッションセンター Tel: 043-284-2486 JR稲毛駅東口徒歩10分